

滞納は許さない！ 市税滞納削減・収納確保対策

市税収納向上対策の目標値

(現状)

平成 22 年度の目標収納率 98.4% (平成 21 年度 98.0%)

【主な取組み】

- ・財産調査の徹底と差押の強化
- ・特別徴収事業所の拡大策
- ・不良債権処理の促進

(次の目標)

平成 26 年度の目標収納率 98.8%

県内 10 市の収納率を順位 3 位を目指す

平成 21 年度は、10 市中 7 位

平成 21 年度 滞納繰越額
20 億円

3 割圧縮

平成 26 年度 滞納繰越額
14 億円

目標達成のための取組み

明確な年次目標を設定し、基本方針を定め、平成 26 年度目標収納率 98.8% の達成に向けて取り組みます。

(1) 現年度課税分の徴収強化(新規滞納発生抑止)

- ・電話催告及び文書による早期納付勧奨
- ・財産調査及び差押予告通知等の特別催告
- ・**納税推進員の増員を検討(現行 5 名)**

(2) 特別徴収事業所の拡大

- ・特別徴収プロジェクトチーム(市民税課、納税課)による共同事業所訪問
- ・**新たに近隣市との合同による事業所訪問(11 月)**

(3) 滞納繰越分の圧縮

- ・**12 月、3 月を滞納整理強化月間とし、預貯金や給与などの債権差押を強化**
- ・執行停止、不納欠損などの早期・適正な滞納処分決定
- ・**タイヤロックによる自動車の差押(10 月、11 月に実施予定)**

(4) 課税客体的確な把握

(5) 納税環境の整備

- ・休日納税相談窓口の開設(8 月、9 月、12 月、3 月、5 月)
- ・口座振替の加入促進、クレジットカード納付・マルチペイメントの研究

(6) 体制の整備

他課(市民税課、資産税課、保険年金課、下水道管理課)と連携し、プロジェクトを実施

「特命担当チーム(タスクフォース)」の設置について

庁内の横断的な特命担当チームを結成し、滞納処分の強化など様々な市税滞納対策を実施します。これにより、滞納市税の早期保全を行うと共に、悪質滞納の発生を防ぐことで、市税収入を確保いたします。

主な特命担当チーム

- 市税等電話催告チーム
- 高岡地区特別徴収事業所拡大推進キャンペーンチーム
- 搜索・タイヤロックチーム